

ユリクビナガハムシ神戸市押部谷町に産する

森 和 夫

5月度の神戸生物クラブ例会に参加した際、オニユリの葉上より、ユリクビナガハムシ *Lilioceris merdigera* (Linné) の卵を採集した。葉には、食痕も残っていたが、成虫は見当たらなかった。

採集した卵は、自宅の庭にあるオニユリの葉を与えて飼育し、本種であることを確認した。

〈採集データ〉

神戸市北区押部谷町

9, V, 1993, 18卵

筆者採集

西宮市におけるチビサクラコガネの追加記録

伊 藤 武

チビサクラコガネ *Anomala schonfeldti* Ohaus, 1915 の西宮市における記録については、本誌11巻2号 P. 60(1983年)において、新家 勝氏が樋ノ口町の国道171号線沿いで採集されたものがあり、また高橋寿郎氏からの私信によると、新家 勝氏が、1992年に枝川町(おそらく浜甲子園団地と思われる)において多数採集されたことが知られている。筆者は、当地の東鳴尾町へ転宅後、約1年経過してから、この種の当地における分布に気がつき、2, 3の追加記録を得たので、以下に紹介する。

東鳴尾町 1♂, 1♀, 20-VI'93; 1♂, 27-VI'93; 1♂, 1-VII'93; 1♂, 2♀♀, 3-VII'93; 1♂, 5-VII'93

武庫川駅 1♀, 26-VI'93

甲子園駅 1♀, 25-VI'93

東鳴尾町のもは、自宅マンションの灯火に飛来したものと阪神電鉄武庫川支線の東鳴尾駅の灯火に飛来したものであった。上記の記録ともあわせると、本種は、おそらく西宮市全域で6月頃、小公園や団地などの敷地の草むらや芝生のまわりにある強い光源(灯火)を丹念に見回ることによってさらに発見されるものと思われる。現在、兵庫県では、当市と神戸市だけが産地となっているとのことであるが、次回は、近隣の都市の産出状況や東海地方にあるような8月の発生の可能性も調べてみたいと思う。